

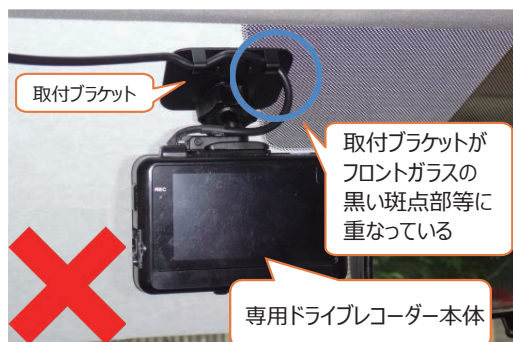
専用ドライブレコーダー取り付け時の注意事項

専用ドライブレコーダーの取り付けにあたっては、以下 4 点の注意事項をご確認ください。
なお、専用ドライブレコーダーは、安全のため必ずお車のエンジンを停止した状態で取り付けてください。また、一度取り付けた取付ブラケットは、**剥がして再取り付けをすると落下するおそれがありますので、事前に取付位置を決めてから取り付けてください。**

1 フロントガラスの取付位置にご注意ください

フロントガラスに黒い斑点部（セラミック）がある場合は、重ならないように避けて取り付けてください。

【間違った取付位置】



【正しい取付位置】



2 フロントガラスの取付位置は、事前にクリーニングしてください

フロントガラスの取付面を付属品の専用クリーナーでクリーニングし、表面が乾くまでお待ちください。

（例）【専用クリーナー】



3 取付ブラケットは正しい向きに取り付けてください

取付ブラケットには、取り付け時における正しい向きがあります。正しい向きにお取り付けください。

【間違った取り付け向き】



【正しい取り付け向き】



取付ブラケットの取り付け時には、両面テープとフロントガラスの間に気泡が入らないよう 取付ブラケットを強く押し込んで取り付けてください

取付ブラケットは、以下の手順に沿ってフロントガラスに取り付けてください。

①取付ブラケットに初めから貼付されている両面テープの白い剥離紙をはがす。



剥離紙

<ご注意>

取り付け作業時の環境温度は、15℃以上が推奨です。取り付け時の気温が低い場合、両面テープの接着力が低下します。フロントガラスと取付ブラケットの両面テープを、**お車のエアコンまたはヒートガン等**で温めてから取り付けください。

②取付ブラケットを上側から下側に向かってフロントガラス面にまんべんなく強く押し付ける。



(1)上側から押す



(2)中央を押す



(3)下側を押す



(4)固定ネジ部分を押す

③最後に、お車の外から取付ブラケットの両面テープがしっかり接着していることを確認してください。
接着面が不十分な場合は、まんべんなく強く押ししてください。

【接着面が不十分なケース】



【しっかりと接着できているケース】



なお、取付ブラケットをフロントガラスに取り付けた後、専用ドライブレコーダー本体を取り付けず、取付ブラケットのみで24時間以上放置いただくことで、両面テープの接着強度がより一層強くなります。

取付方法等でご不明点がある場合は、専用サポートデスクまでご連絡をお願いします。